

事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	施設等利用給付事業			会計区分	1	一般会計		所管部署	子育て支援課			
				予算科目	10	款	4		項	1	目	教育費
事業番号	4580			事業区分	政策的事業【義務】				シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
評価の種別	□ 詳細評価			簡易評価（事業の概要・結果のみ）					所属長名	太森	太森	小笠原
総合計画での位置づけ	基本目標	健康福祉都市の創造										
	基本施策	次代を担う子どもたちの育成支援										
根拠法令等	子ども・子育て支援法 児童福祉法 学校教育法											
関係する計画等	伊予市子ども・子育て支援事業計画											
事業の目的【ゴール】	対象	①子ども・子育て新制度未移行の私立幼稚園に通うこどもの保護者 ②未移行園の預かり保育を利用する、保育の必要性があるこどもの保護者										
目指すべき姿を簡潔に	意図	幼児教育・保育の無償化の対象となるもので、子育てを行う家庭の経済的負担軽減を図る。										
	事業内容【アクティビティ】	①未移行園を利用したこどもの保護者に対し、月額25,700円を上限とし施設等利用費を助成する。また、低所得者世帯・多子世帯に副食費を給付する。 ②未移行園に預かり保育を利用する、保育の必要性があるこどもの保護者に対し、日額450円・月額11,300円を上限として施設等利用費を給付する。										
具体的な内容、どのような方法で実施しているのか	事業開始年度	□ 平成 1 年度 ☑ 令和 ※合併からの継続事業は平成17年度と入力										
	事業終了年度（予定）	令和 年度(予定) ☑ 設定なし										
事業の実施方法	□ 直営	□ 一部委託	□ 全部委託	□ 指定管理	□ 補助金・負担金等	□ その他	()					
本事業とSDGs (持続可能な開発目標)との関連性	☑ ゴール 1	貧困をなくそう			□ ゴール 7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに			□ ゴール 13	気候変動に具体的な対策を		
	□ ゴール 2	飢餓をゼロに			☑ ゴール 8	働きがいも経済成長も			□ ゴール 14	海の豊かさを守ろう		
	☑ ゴール 3	すべての人に健康と福祉を			□ ゴール 9	産業と技術革新の基盤をつくろう			□ ゴール 15	陸の豊かさを守ろう		
	☑ ゴール 4	質の高い教育をみんなに			□ ゴール 10	人や国の不平等をなくそう			□ ゴール 16	平和と公正をすべての人に		
	□ ゴール 5	ジェンダー平等を実現しよう			□ ゴール 11	住み続けられるまちづくりを			□ ゴール 17	パートナーシップで目標を達成しよう		
	□ ゴール 6	安全な水とトイレを世界中に			□ ゴール 12	つくる責任つかう責任						

前回評価の振り返り

評価年度 令和 4 年度	⇒	⇒	事業遂行に係る課題・改善点
最終判断			
現状維持			

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）						事業費の内訳								
項 目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		節	細 節	事業費（千円）				摘 要 ※代表的なものを簡潔に	
									R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		
予 算	当 初 予 算	20,538	18,156	18,102	16,310	例 年 支 出 の あ る も の	扶助費	その他扶助費	12,145	12,107	12,773	14,651	施設等利用費、子育てのための施設等利用費	
	補 正 予 算	▲ 5,768	▲ 3,326	▲ 3,408			扶助費	その他扶助費	368	517	650	1,659	副食費に係る補足給付費	
	前年度から繰越													
	予 備 費 等													
計		14,770	14,830	14,694	16,310									
決 算	執 行 額	12,640	13,078	13,423										
	翌年度へ繰越													
財 源 内 訳	国庫支出金	6,648	6,194	6,640	7,877									
	県 支 出 金	3,158	3,198	3,409	4,214									
	地 方 債													
	そ の 他													
	一 般 財 源	2,834	3,686	3,374	4,219		償還金利子及び割引料	償還金	127	454	0		過年度子ども・子育て支援交付金返還金	
執行率（％）		85.6%	88.2%	91.4%			臨 時 的 な も の							
当初予算＋補正予算に 対する執行額の割合（％）		85.6%	88.2%	91.4%										
正規職員の人工数		0.10	0.10	0.10										
1人工当たりの人件費単価		7,794	7,765	7,895				上記以外の事業費合計						一般事務費、上記で書き表せないもの
※ 執行額＋人件費		13,419	13,855	14,213		事業費の総計			12,640	13,078	13,423	16,310		

事業活動の実績【アウトプット】

活 動 指 標	項 目		単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	事業活動の成果【アウトカム】			
	指 標 ①	預かり保育償還人数	人	↗	21	15	20	事業遂行に係る工夫点・事業成果			
	指 標 ②	副食費償還人数	人	↗	16	16	21	事業遂行に係る課題・改善点		施設を通じて支払処理を行うため、事務手続きに時間を要する場合がある。 また、保護者が一旦施設に支払ってからの償還処理になるため、保護者が滞納していると市からの支払ができない。	
	指 標 ③										
	指 標 ④							課題解決に向けた方策等		施設から保護者に対し、期限内に支払するよう周知・催促してもらう。 また、保護者に制度についての理解を深めてもらう。	

※ 目指す方向性が「－」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。